

平成22年度決算の討論

遠山議員：リーマンショックで、市は人件費削減と福祉切り捨てを真っ先に行った。財政構造改革アクションプランには賛成できない。一般会計決算に反対。

金澤議員：行財政改革によつて、歳出の削減ができていいる。現在はもちろん、未来を担う世代への投資を評価。一般会計決算に賛成。

小泉議員：将来の取手市が財政的に自立していけるかどうかを左右するほどの常総地方広域市町村圏事務組合負担金が反対の最大の理由。一般会計決算に反対。

石井議員：市民に分かりやすい方法で情報を積極的に提供し、市政の理解者を増やすことを強く要望して、一般会計決算に賛成。

加増議員：市政運営の常道を踏み外すウェルネス・タウン構想を中止し、民主的市政運営に改めることを求め、取手駅西口都市整備事業決算に反対。

学生寮跡地をウェルネスプラザ、公園として計画しているが、市民合意もない計画には反対。用地先行取得事業特別会計決算に反対。

決算で明らかになった3億円の赤字を還元し、国保税の引き下げを求め、国民健康保険事業決算に反対。

後期高齢者医療制度は、75歳で線引きし差別する高齢者いじめの医療制度で、撤回を求める。後期高齢者医療特別会計決算に反対。

誰もが安心して利用できる介護制度とすることを求め、介護保険・介護サービス特別会計決算に反対。

取手市民の意欲は、競輪場を文化・スポーツ施設などへ転用を求めているのが明らか。競輪事業特別会計決算に反対。

阿部議員：確実に構造改革が進んでいると評価。心の通う行政執行機関としての役割を果たすことを求め、一般会計決算に賛成。

朝比奈議員：常総地方広域市町村圏事務組合のキルン式ガス化溶融炉建設費の償還は、負担金として市の財

政を圧迫する。一般会計決算に反対。

ウェルネス・タウン構想は駅周辺を大きく広く使つて、新たな取手の魅力をつくるべき。取手駅西口都市整備事業決算に反対。

平議員：財政運営はさらにスリム化と効率化を図り、分権型社会の実現に向けて最大の効果を得るよう望んで、一般会計決算に賛成。

貫井議員：現在、65歳以上が人口の約25%に達し、被保険者数も約3万5000人に達した。景気の低迷、高齢化が顕著。健康は全市民の願望だ。さらなる保健事業を求め、国民健康保険事業特別会計決算に賛成。

要介護の原因は転倒・骨折・関節疾患等だ。一般質問で提案した口コモ体操導入を強く要望。家族介護者支援の推進も訴え、介護保険特別会計決算に賛成。

●保育所設置条例の一部改正及び市有財産の無償譲渡
平成24年4月1日に井野保育所及び戸頭東保育所を民営化するため条例を改正するとともに、井野保育所の建物、設備、備品等を社会福祉法人高砂福祉会（千葉県流山市）に、戸頭東保

9月の定例会に 市長が提出した議案

育所の建物、設備、備品等を社会福祉法人小瀬福祉会（茨城県常陸大宮市）に無償譲渡するもの。

〔討論〕
林議員：小瀬福祉会の理事長は、かつては金澤議員の祖父、今は三親等のおじ。議員の親族経営のところ市有財産を無償譲渡してよ

いのかと、市民の批判が起きるのは必至。反対。
吉田議員：民営化によつて、今以上に保育サービスが拡充されることは歓迎。総合的に判断すれば、無償譲渡の措置は妥当なもの。賛成。

朝比奈議員：営業権の無償譲渡と言える民営化に、資産価値のある建物の無償譲渡や、市による地代の支払いがなぜ必要なのか。反対。

小嶋議員：市民ニーズの多様化と財政面の課題に対処して保育水準をさらに向上させるには、民営化は有効。建物も残存価値は低く、無償譲渡は妥当。賛成。

小泉議員：片方には市が地代を支払って、もう片方には一部地代を支払わせる矛盾がある。また、民営化後、法人と関係の深い市議会議員が経営に参画することは十分あり得る。反対。

遠山議員：今回の民営化が保育の市場化につながるのが見え見え。公的責任を投げ捨てるのかと指摘し反対。

平議員：今後、税収は大変な勢いで減少傾向にある。財政赤字は経済的な富を生む能力の増大を賄うためにのみ用いるべき。競争原理が働かなければ減ぶ。賛成。

佐藤（清）議員：建物の耐震化について、改築なり新築なりについて全く契約の中にうたっていない。その点が最大の反対理由。反対。

●災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正：可決
災害弔慰金の支給対象となる遺族の範囲について、一定の要件の下に兄弟姉妹にまで拡大するため、条例を改正するもの。

〔討論〕
齋藤（久）議員：今までは弔慰金が支給されなかった兄弟姉妹にまで支給対象を拡大するもの。賛成。

●平成23年度一般会計補正予算第7号：原案可決
・補正予算額：5億8025万3000円の増。
・主な内容：東日本大震災被災者等の緊急雇用創出事業経費。小中学校緊急連絡システム構築経費。おたふくかせ・水ぼうそう・インフルエンザ予防接種費用の助成経費。井野保育所・戸頭東保育所の民営化前の合同保育実施補助金。取手市産業振興戦略プランの策定委託料。取手駅東口駅前広場改修工事設計委託料。

●平成23年度一般会計補正予算第7号に対する修正動議：否決
保育所民営化を進めるための予算と、産業振興戦略プラン策定及び取手駅東口駅前広場改修工事設計業務の委託料を削除するもの。

〔発議者〕
林議員ほか2人

〔討論〕
染谷議員：きめ細やかな補正予算で、市民ニーズに対応している。災害に強く、より住みやすく、安心安全なまちづくりをしていることを評価して、原案に賛成。

結城議員：東口駅前の改修工事について、東京藝大のためにバス停をつくることのできれば、そういったことも取手の駅として発信できる。原案に賛成。

加増議員：子育ての中心課題である公的保育を低下させ、産業、まちづくりもコンサル任せ。取手市政運営の在り方が大きく問われる。修正案に賛成。

平議員：民間を育て、プロのレベルを上げて、グローバル化に対処すべき。雇用と仕事が増えれば、税も増えるはず。原案に賛成。

小嶋議員：取手駅東口の駅前広場改修工事に賛成。防犯、防災もしっかりと予算化されている。原案に賛成。

朝比奈議員：産業振興戦略プランの策定委託は、職員の頑張りも期待したい。また、取手駅東口の予算が唐突に出てきたのが解せない。修正案に賛成。

